

団体名: 港まちえんがわプロジェクト

活動名: Meets Minatomachi

日時: 令和3年10月17日(日) 13時~17時30分

場所: ばあば工房(名古屋市港区)

### ◆◆団体の紹介◆◆

名古屋港にゆかりのあるメンバーが、高齢化が進む名古屋港エリアで若者を中心とした

まちづくりのプレーヤを育てようと立ち上げた団体。地域にもまちづくりに関心がある若者が多いが、その実態が分からないまちづくりに関わらず終わる場合が多い。

社会に広く関わることができる団体が間に入り、若いアイデアを生むような緩やかな学びの場を作っていく活動。



### ◆◆活動の内容◆◆

「視点をずらしてまちづくりを考えよう」をテーマに二人のゲストを迎えて、会場は古民家を改装したばあば工房で開催されました。

前半のトークゲストは、公務員時代にまちづくりに関わり、その後スウェーデンで大学に入り博士課程を習得。帰国後は地元に戻りあらゆるまちづくりに関わりながら、SDGsで企業との連携をはかり地方の企業とまちづくりを結び付けるなど活躍される荒井 慶悟さん。

公務員時代の経験を活かしながらも、しっかりと土着してまちと人に関わってきた話も体験談を交えて聞きました。



後半は、現在岡崎で「まちを捉えるマイクロホテル」をオープンさせ岡崎のまちづくりに関わる飯田 圭さん。

地方銀行勤務後に岡崎のまちづくりに関わるきっかけとなるコワーキングスペース「Comping Office osoto」の立ち上げ・運営を担当。そこから岡崎の人達のまちづくりに対する熱い思いを感じて自分も岡崎に拠点を移そうと岡崎の住人となり様々な活動を経してきた。



そこから自分のように外部から来て、岡崎の良さを分かっ

てもらえるようなホテルを作りたいと一念発起。暮らし感光（観光）をモットーにホテル滞在期間にまちを体感してもらえる事を目指し、ホテルのオープンペースを開放して宿泊客だけでなく地元の人とも交流しやすい場づくりも提供している。

参加者の皆さんは、まちづくりと芸術に関連がある学生さんや、トークショーの方に関連がある若い皆さんが10人くらいで話を真剣に聞いたり自分事に置き換えて納得して大きく頷いたりとしてしっかり勉強していました。



イベント終了後は、皆さんの感想やトークしてくれた2人にお悩み相談したり、自分のやりたい事を考えたりしながら楽しく3時間のトークショーが終了しました。

今後も若い人達をまちづくりに巻き込みながら、港を舞台に様々な人と関わりを持つ中間支援として人もまちも育てていって欲しいという期待がもてる活動でした。